

あとがき

関東地方では遅い梅雨明けを迎えるとともに、連日の猛暑日が続き、お盆休みが始まったこの週末には、各地で熱中症や水の事故が相次ぎました。甲子園では高校生達の熱い戦いが行われています。このあとがきを書いている今、もうすぐ終戦記念日を迎えようとしている8月の半ばは、夏真っ盛りのように見えますが、実は既に立秋を迎え、ふと気がついてみれば随分と日が短くなっていることがわかります。「臨床検査」51巻10号が読者の皆さまのお手元に届く頃には、日本列島はきっと涼しくなっていて、夜明けや日暮れの時刻は、今よりもずっと遅くなっていることと存じます。この夏、夜空に久々の天の川とペルセウス座流星群を見せてくれた奥日光は、ゆっくり訪れる紅葉を楽しむ人々に賑わっているかもしれません。

今月の主題は「白血球」です。白血球は生体を感染症から守る免疫機構の重要な担い手となっていることは皆さんご承知のとおりです。白血球のうち好中球・マクロファージの役割というと細菌を貪食・殺菌する作用が有名ですが、マクロファージは食細胞としての貪食殺菌能を発揮するだけではなく、異物断片の抗原情報をTリンパ球にあたえ、増殖活性化し特異的な免疫応答を誘導します。これにより活性化したT細胞はヘルパーT細胞となり、様々なサイトカインを産生します。サイトカインはB細胞の分化と抗体産生を高めるなど様々な免疫細胞を活性化し、感染防御に重要な役割を果たします。またこれらの特異的な白血球の、侵襲を受けた組織への浸潤には、多くのケモカインが関与していることも解明されて参りました。感染症や悪性腫瘍に対する生体防御反応としての炎症・免疫反応の中で、白血球は最も基本的な部分を担っているということが出来ますが、最近になって解明されてきたことや、まだ解明されていないことも沢山あるようです。

本号では長崎大学熱帯医学研究所炎症細胞機構分野の中村三千男教授に企画をお願いし、白血球の基本的な機能と役割およびそのメカニズム、白血球の異常が関連すると考えられている種々の疾患、白血球の持つ種々の機能を制御することによる新たな治療法への応用などについて、それぞれ第一線で活躍されているご専門の先生方から、最新の知見を解説していただきました。

本号を通じて、白血球の機能と役割に関する最新の考え方を整理していただき、検査医学に携わる読者の皆様の今後の活動の参考となれば幸いです。
(岩田 敏)

バックナンバー

「今月の主題」一覧

第49巻(2005年)

12号 (増刊号)臨床検査のための情報処理技術の進歩

13 メタボリックシンドローム

第50巻(2006年)

1号 PK/PD解析を指標とした感染症治療

2 花粉症克服への展望

3 採血

4 検査室におけるインシデント・アクシデント

5 腎疾患と臨床検査

6 健康食品と臨床検査

7 ホルモン固定パラフィン包埋標本からどこまで遺伝子検査は可能か?

8 皮膚科と臨床検査

9 高齢者の臨床検査値

10 認知症の動的神経病理

11 海外旅行と臨床検査

12 (増刊号)ナノテクノロジーとバイオセンサ

13 臨床検査史—国際的な流れとわが国の動向

第51巻(2007年)

1号 乳癌と臨床検査

2 尿路感染症の診断

3 血管超音波検査

4 悪性リンパ腫

5 脂質

6 骨粗鬆症と臨床検査

7 不整脈検査

8 ヒト乳頭腫ウイルス(HPV)と子宮頸癌

9 フローサイトメトリー

[バックナンバーのお取り扱い]

第50巻第1号以降は医学書院販売部がお取り扱いします。それ以前のは(株)東亜ブック(東京都豊島区池袋4-13-4、電話03-3985-4701、FAX03-3985-4703 <http://www.toabook.com/>)がお取り扱いします。

臨床検査 (第51巻第10号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 00170-9-96693

2007年10月15日発行(毎月1回15日発行)

定価1,785円(本体1,700円+税5%)

2007年年きめ予約購読料 25,980円(送料弊社負担・増刊号を含む13冊)

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5712

ファクシミリ (03) 3815-7802/3815-7982

E-mail: rinshokensa@igaku-shoin.co.jp

担当 福田・柴崎・小松原

印刷所 三美印刷(株) ☎ (03) 3803-3131

広告申込所 (株)東広社 ☎ (03) 3409-8803

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan.
・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
・JCLIS (株)日本著作出版権管理システム委託出版物
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話03-3817-5670、FAX03-3815-8199)の許諾を得てください。
・医学書院ホームページ(インターネット)は<http://www.igaku-shoin.co.jp>です。
「臨床検査」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinshokensa/>